環境と食の課題解決に向けて、農林水産業や地域の 将来も見据えた持続可能な食料システムを構築するため、



みどりの食料システム戦略

を策定しました!(2021年5月)

みどりの食料システム戦略とは

私たちの食を支える農林水産業を守り、食料の安定供給を確保するため、調達、生産、加工・流通、消費の各段階で、環境にやさしい取組を推進・支援するものです

他の国でも、環境にやさしい農業の取組が推進されています



「Farm to Fork戦略」 (2020年5月) 2030年までに化学農薬の 使用及びリスクを50%減、 有機農業を25%に拡大



「農業イノベーションアジェンダ」 (2020年2月) 2050年までに農業生産40%

2050年までに農業生産40% 増加と環境フットプリント半減

みどりの食料システム戦略を実現することで

- ◎持続的な農林漁業・食品産業基盤の構築
- ◎国民の豊かな食生活、地域の雇用・所得増大
- ◎将来にわたり安心して暮らせる地球環境の継承

などの効果が期待されます





